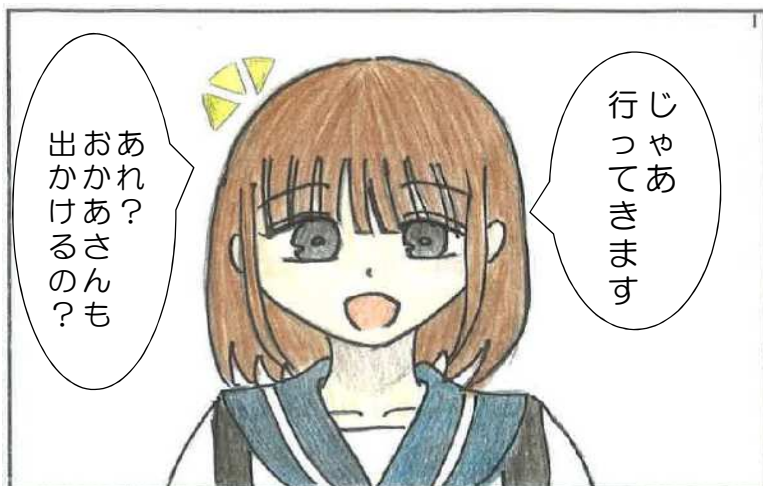


こんな症状ありませんか？



(絵)
鶴翔高等学校
食品技術科 1年
牧尾 夢来 さん



詳しい解説は
裏面へ!!



認知症を理解し一緒に歩む県民週間」
IN 阿久根

今まで覚えていたことやできていたことが急にできなくなった



まずは

早めに病院を受診しましょう。他の疾患が隠れており、認知症に似た症状が出ている場合があります。

(例)

慢性
硬膜下血腫

脳血管疾患

甲状腺
機能低下症

うつ病

など



若年性認知症について

認知症は高齢者に多い病気ですが、65歳未満で発症した場合は若年性認知症とされています。働き盛りの年代で発症するため、就学期の子供がいる場合も多く、仕事や育児・家事に関する困難など高齢者とは異なる問題が生じます。

また、本人だけでなく家族や周囲の人も、仕事や家事の疲れ、更年期障害などと誤解しやすく発見が遅れる傾向があります。



相談・支援について

(相談内容の例)

- ・ 職場への相談と適切な対応
- ・ 医療支援：病気のこと
- ・ 経済支援：お金のこと
- ・ 福祉支援：生活のこと

専門家に相談することで、職場への相談をどのように行えばいいかアドバイスを受たり、使える制度や手当などについて知る機会になります。

(相談先)

◎若年性認知症相談窓口

(七福神グループ(社)天祐会)
若年性認知症支援コーディネーターが対応します。

- ・ 電話：099-251-4010 (無料)
- ・ 受付時間：午前10時～午後5時
(土日祝日及び年末年始は除く)

◎阿久根市地域包括支援センター

- ・ 電話：0996-73-1272

【 認知症当事者の活動と気持ち 】

- ・ 本人にとってのよりよい暮らしガイド(本人ガイド)
- ・ 認知症の人からのメッセージ動画



本人について
知ろう